

高齢者・介護保険アンケート調査結果報告書

〔在宅介護実態調査〕

平成 29 年 10 月

留萌市

目 次

I	調査の概要及び回答者の属性	1
1	調査の概要及び回答者の属性	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
	(3) 配布数及び回収結果	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
3	回答者の属性	2
	(1) 調査票を記入した人	2
	(2) 世帯類型	2
II	調査結果	3
1	あて名の本人について	3
	(1) 家族や親族から受ける介護の頻度	3
	(2) 主な介護者	4
	(3) 主な介護者の性別	5
	(4) 主な介護者の年齢	6
	(5) 主な介護者が行っている介護等	7
	(6) 介護を理由に仕事を辞めた人	8
	(7) 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービス	9
	(8) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス	10
	(9) 施設等への入所・入居の検討状況	11
	(10) 現在抱えている傷病	12
	(11) 訪問診療の利用状況	13
	(12) 介護保険サービスの利用状況	14
	(13) 介護保険サービスを利用していない理由	15
2	主な介護者について	16
	(1) 主な介護者の現在の勤務形態	16
	(2) 働き方についての調整等をしているか	17
	(3) 仕事と介護の両立に効果的な勤め先からの支援	18
	(4) 今後も働きながら介護を続けること	19
	(5) 主な介護者が不安に感じる介護等	20

I 調査の概要及び回答者の属性

1 調査の概要及び回答者の属性

(1) 調査目的

本調査は、法律で3年ごとに見直しが定められている「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」の策定にあたり、市内の在宅の高齢者の状況を把握することを目的に実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	平成29年6月1日現在、市内にお住まいの満65歳以上の在宅の方で要介護認定を受けられた方
配布数	500
調査方法	郵送による調査票の配布・回収
調査時期	平成29年6月23日から平成29年7月7日まで
調査地域	留萌市全域

(3) 配布数及び回収結果

配布数	500
有効回収数	257
有効回収率	51.4%

2 本調査報告書の基本的な事項

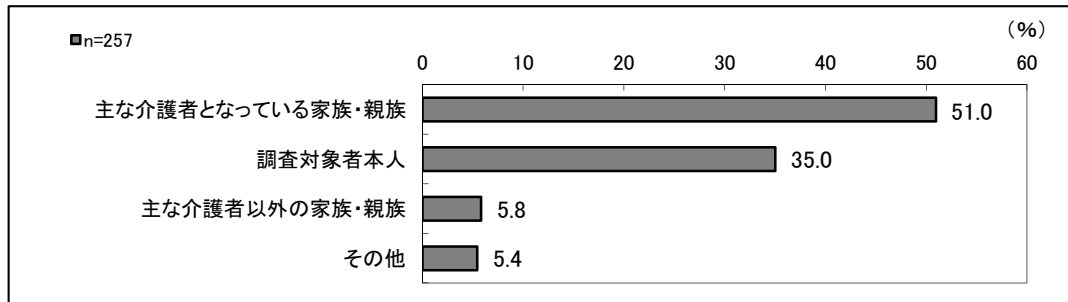
(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ① 比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ② 基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③ 質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

3 回答者の属性

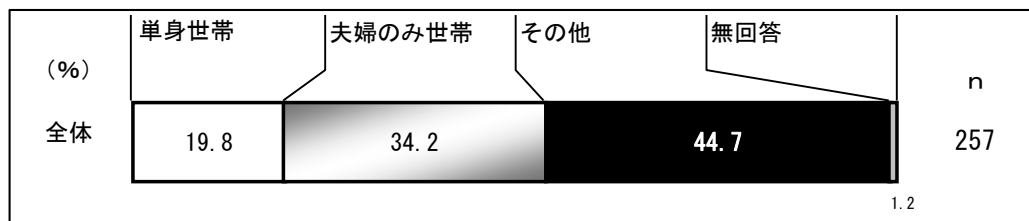
(1) 調査票を記入した人

調査票を記入した人は、「主な介護者となっている家族・親族」(51.0%)、「調査対象者本人」(35.0%)、「主な介護者以外の家族・親族」(5.8%)、「その他」(5.4%)となっている。



(2) 世帯類型

世帯類型については、「夫婦のみ世帯」(34.2%)、「単身世帯」(19.8%)、「その他」(44.7%)となっている。



Ⅱ 調査結果

1 あて名の本人について

(1) 家族や親族から受ける介護の頻度

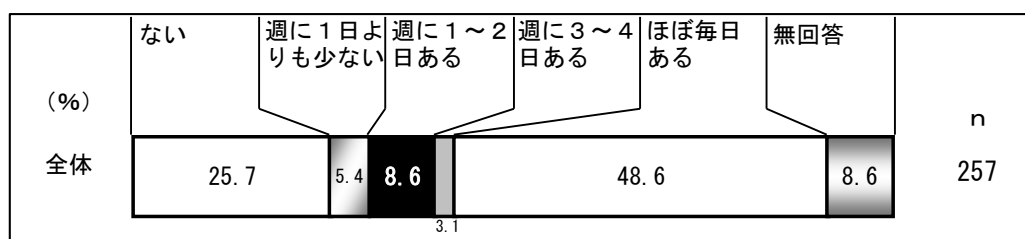
A問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか(同居していない子どもや親族等からの介護を含む)。



- 「ほぼ毎日ある」は48.6%で最も多い。

家族や親族から受ける介護の頻度については、「ほぼ毎日ある」(48.6%)、「ない」(25.7%)、「週に1～2日ある」(8.6%)、「週に1日よりも少ない」(5.4%)、「週に3～4日ある」(3.1%)となっている。

図表1 家族や親族から受ける介護の頻度(全体)



(2) 主な介護者

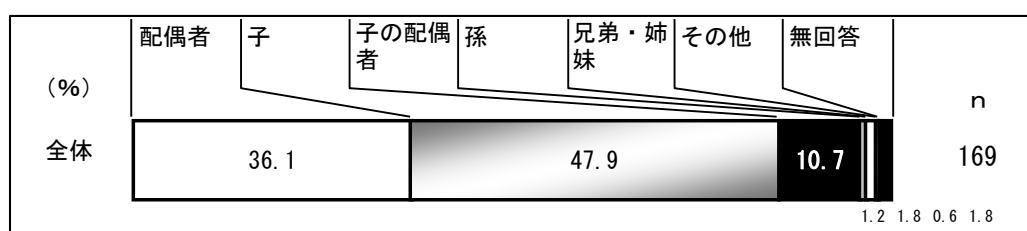
A問3 【問2で「2.」～「5.」と回答した方にお伺いします。】
主な介護者はどなたですか。



- 主な介護者は、「子」が47.9%で最も多く、次いで「配偶者」の36.1%。

主な介護者については、「子」(47.9%)、「配偶者」(36.1%)、「子の配偶者」(10.7%)、「兄弟・姉妹」(1.8%)、「孫」(1.2%)、「その他」(0.6%)となっている。

図表2 主な介護者（全体）



(3) 主な介護者の性別

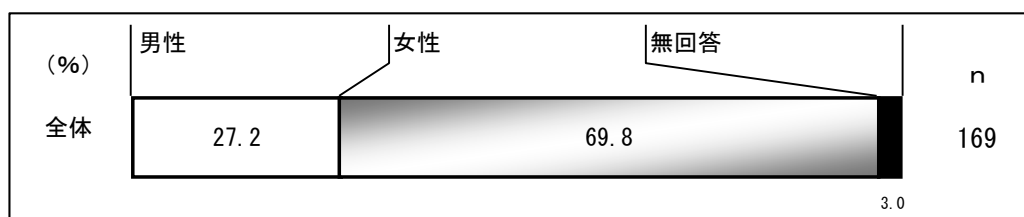
A問4 【問2で「2.」～「5.」と回答した方にお伺いします。】
主な介護者の方の性別について、ご回答ください。



- 主な介護者は、「女性」が約7割を占めている。

主な介護者の性別については、「女性」(69.8%)、「男性」(27.2%)となっている。

図表3 主な介護者の性別 (全体)



(4) 主な介護者の年齢

A問5 【問2で「2.」～「5.」と回答した方にお伺いします。】
 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。

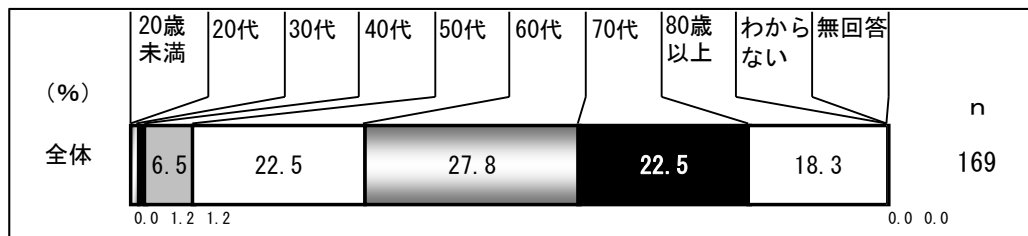


- 「60代」が27.8%で多く、70代が22.5%、80歳以上が18.3%となっており、老々介護が多い実態がうかがえる。

主な介護者の年齢については、「60代」(27.8%)、「50代」(22.5%)、「70代」(22.5%)、「80歳以上」(18.3%)、「40代」(6.5%)、「20代」(1.2%)、「30代」(1.2%)となっている。

「20歳未満」・「わからない」は0であった。

図表4 主な介護者の年齢（全体）



(5) 主な介護者が行っている介護等

A問6 【問2で「2.」～「5.」と回答した方にお伺いします。】

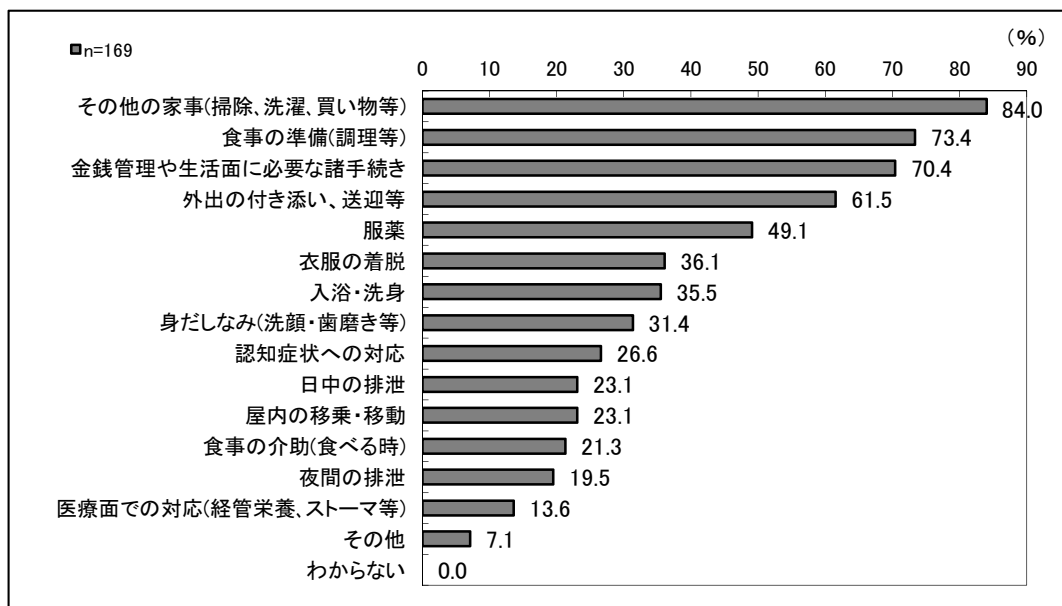
現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください【複数回答】。

- “家事” や “食事”、“お金の管理” など、生活全般にわたる。

主な介護者が行っている介護等については、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(84.0%)、「食事の準備(調理等)」(73.4%)、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(70.4%)、「外出の付き添い、送迎等」(61.5%)、「服薬」(49.1%)、「衣服の着脱」(36.1%)、「入浴・洗身」(35.5%)、「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」(31.4%)、「認知症状への対応」(26.6%)、「日中の排泄」・「屋内の移乗・移動」(同率 23.1%)、「食事の介助(食べる時)」(21.3%)、「夜間の排泄」(19.5%)、「医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)」(13.6%)、「その他」(7.1%) となっている。

「わからない」は0であった。

図表5 主な介護者が行っている介護等 (全体/複数回答)



(6) 介護を理由に仕事を辞めた人

A問7 【問2で「2.」～「5.」と回答した方にお伺いします。】

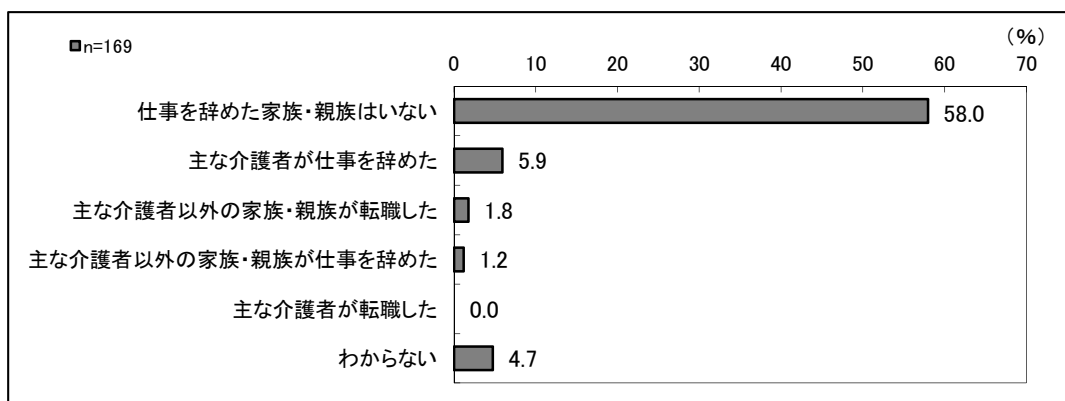
ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）【複数回答】。

- 「主な介護者が仕事を辞めた」は5.9%となっている。

介護を理由に仕事を辞めた人については、「仕事を辞めた家族・親族はいない」(58.0%)、「主な介護者が仕事を辞めた」(5.9%)、「主な介護者以外の家族・親族が転職した」(1.8%)、「主な介護者以外の家族・親族が仕事を辞めた」(1.2%)、「わからない」(4.7%)となっている。

「主な介護者が転職した」は0であった。

図表6 介護を理由に仕事を辞めた人（全体／複数回答）



(7) 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービス

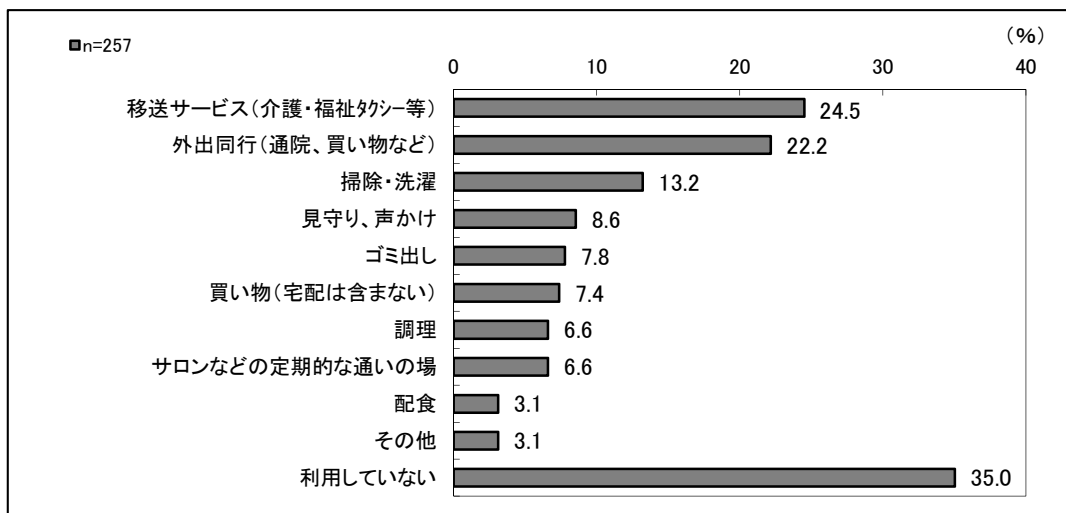
A 問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください【複数回答】。

- 「移送サービス」や「外出同行」など、移動に関わるサービスの利用が多い。

現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービスについては、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（24.5%）、「外出同行（通院、買い物など）」（22.2%）、「掃除・洗濯」（13.2%）、「見守り、声かけ」（8.6%）、「ゴミ出し」（7.8%）、「買い物（宅配は含まない）」（7.4%）、「調理」・「サロンなどの定期的な通いの場」（同率6.6%）、「配食」・「その他」（同率3.1%）となっている。

なお、「利用していない」は35.0%であった。

図表7 現在利用している介護保険サービス以外の支援・サービス（全体／複数回答）



(8) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

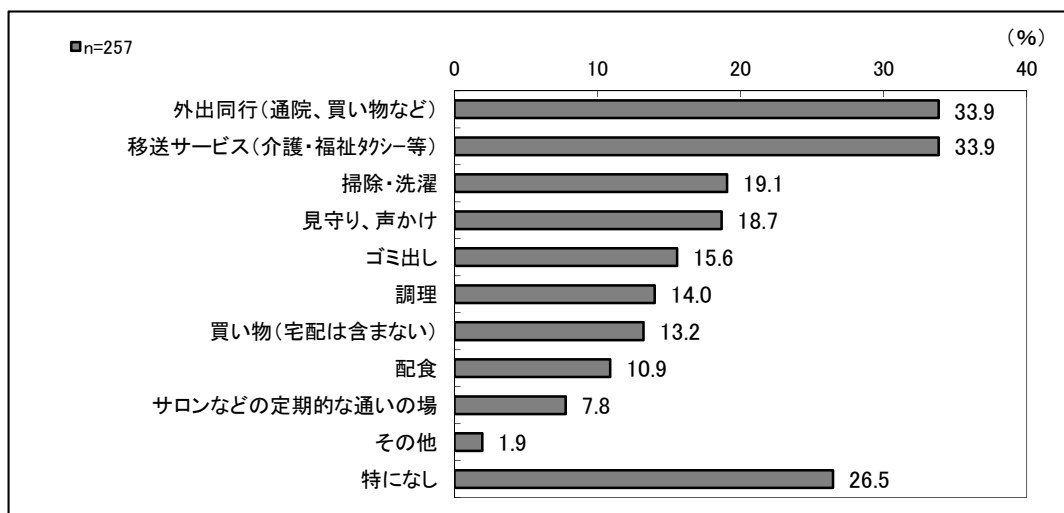
A問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください【複数回答】。

- 「外出同行」や「移送サービス」など、移動に関わるサービスの要望が多い。

今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについては、「外出同行（通院、買い物など）」・「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（同率 33.9%）、「掃除・洗濯」（19.1%）、「見守り、声かけ」（18.7%）、「ゴミ出し」（15.6%）、「調理」（14.0%）、「買い物（宅配は含まない）」（13.2%）、「配食」（10.9%）、「サロンなどの定期的な通いの場」（7.8%）、「その他」（1.9%）となっている。

なお、「特になし」は 26.5%であった。

図表8 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（全体／複数回答）



(9) 施設等への入所・入居の検討状況

A問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。



- 「入所・入居を検討している」は21.8%、「すでに入所・入居申し込みをしている」は12.1%で、合計33.9%の方が施設希望。

施設等への入所・入居の検討状況については、「入所・入居は検討していない」(52.5%)、「入所・入居を検討している」(21.8%)、「すでに入所・入居申し込みをしている」(12.1%)となっている。

図表9 施設等への入所・入居の検討状況（全体）

(%)	入所・入居は検討していない	入所・入居を検討している	すでに入所・入居申し込みをしている	無回答	n
全体	52.5	21.8	12.1	13.6	257

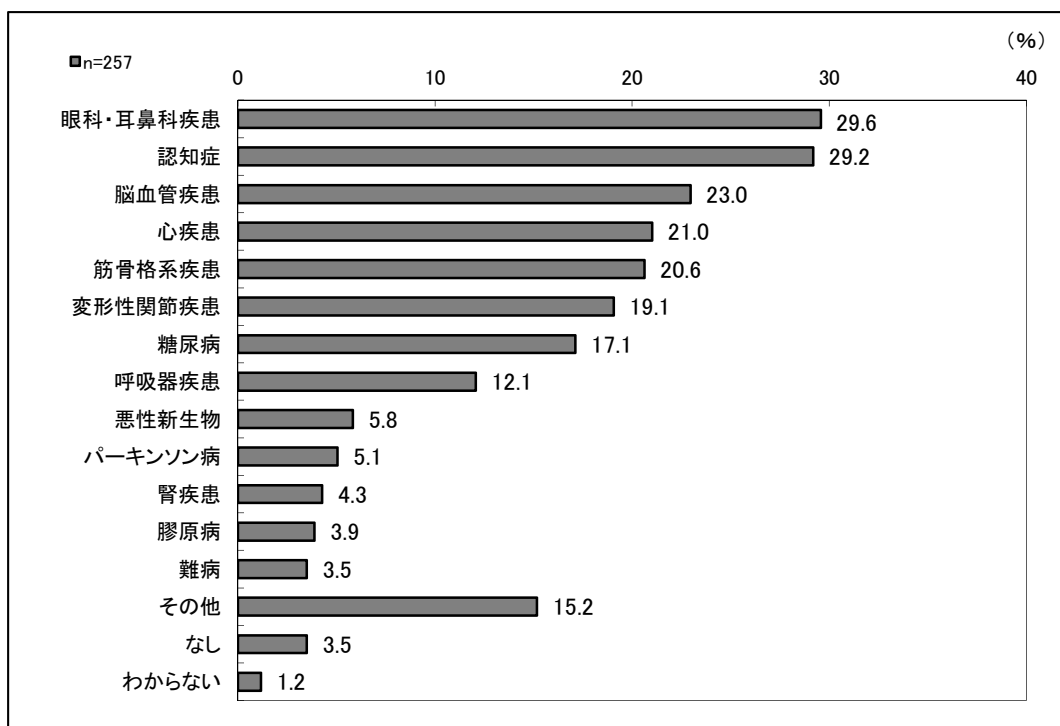
(10) 現在抱えている傷病

A 問 11 ご本人（調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください【複数回答】。

- 「眼科・耳鼻科疾患」や「認知症」の割合が高い。

現在抱えている傷病については、「眼科・耳鼻科疾患」（29.6%）、「認知症」（29.2%）、「脳血管疾患」（23.0%）、「心疾患」（21.0%）、「筋骨格系疾患」（20.6%）、「変形性関節疾患」（19.1%）、「糖尿病」（17.1%）、「呼吸器疾患」（12.1%）、「悪性新生物」（5.8%）、「パーキンソン病」（5.1%）、「腎疾患」（4.3%）、「膠原病」（3.9%）、「難病」（3.5%）、「その他」（15.2%）、「なし」（3.5%）、「わからない」（1.2%）となっている。

図表 10 現在抱えている傷病（全体／複数回答）



(11) 訪問診療の利用状況

A問 12 ご本人（調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか。



- 「利用している」は 14.0%。

訪問診療の利用状況については、「利用していない」(80.9%)、「利用している」(14.0%)となっている。

図表 11 訪問診療の利用状況（全体）

(%)	利用している	利用していない	無回答	n
全体	14.0	80.9	5.1	257

(12) 介護保険サービスの利用状況

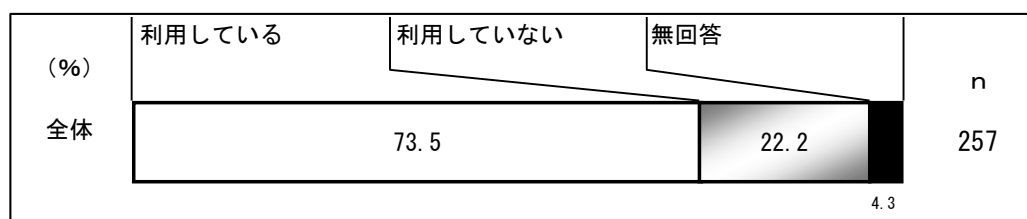
A 問 13 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用していますか。



- 「利用している」は 73.5%。

介護保険サービスの利用状況については、「利用している」(73.5%)、「利用していない」(22.2%) となっている。

図表 12 介護保険サービスの利用状況 (全体)



(13) 介護保険サービスを利用していない理由

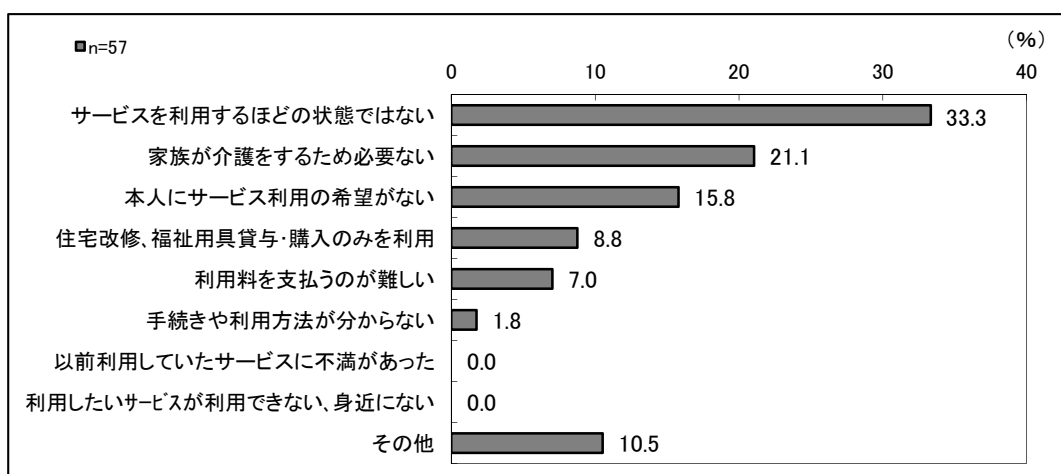
A問 14 【問 13 で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。】
介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。【複数回答】。

- 「サービスを利用するほどの状態ではない」が 33.3%で最も多い。

介護保険サービスを利用していない理由については、「サービスを利用するほどの状態ではない」(33.3%)、「家族が介護をするため必要ない」(21.1%)、「本人にサービス利用の希望がない」(15.8%)、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用」(8.8%)、「利用料を支払うのが難しい」(7.0%)、「手続きや利用方法が分からない」(1.8%)となっている。

「以前利用していたサービスに不満があった」と「利用したいサービスが利用できない、身近にない」は0であった。

図表 13 介護保険サービスを利用していない理由（全体／複数回答）



2 主な介護者について

(1) 主な介護者の現在の勤務形態

B問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。

- 「フルタイムで働いている」は 18.3%、「パートタイムで働いている」は 17.8%。

主な介護者の現在の勤務形態については、「働いていない」(56.8%)、「フルタイムで働いている」(18.3%)、「パートタイムで働いている」(17.8%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(0.6%)となっている。

図表 14 主な介護者の現在の勤務形態 (全体)

(%)	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	働いていない	主な介護者に確認しないとわからない	無回答	n
全体	18.3	17.8	56.8	0.6	6.5	169

(2) 働き方についての調整等をしているか

B問2 【問1で「1.」「2.」と回答した方のみ】

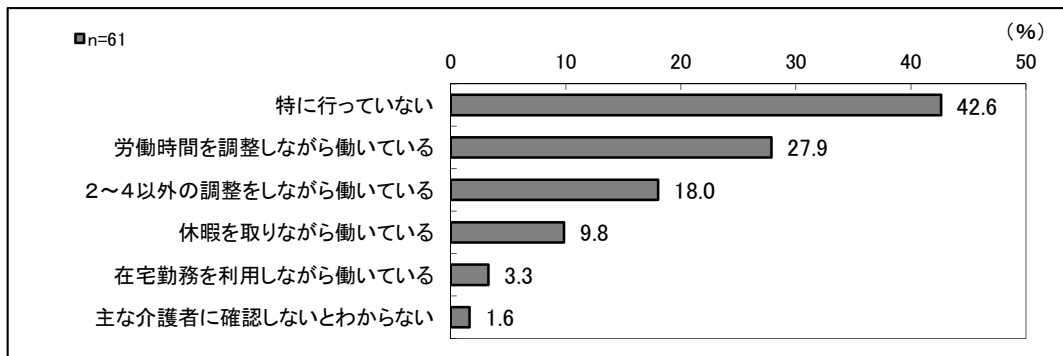
主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていま
すか【複数回答】。



- 「特に行っていない」が42.6%で最も多い。

働き方についての調整等をしているかについては、「特に行っていない」(42.6%)、「労働時間を調整しながら働いている」(27.9%)、「2～4以外の調整をしながら働いている」(18.0%)、「休暇を取りながら働いている」(9.8%)、「在宅勤務を利用しながら働いている」(3.3%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(1.6%)となっている。

図表 15 働き方についての調整等をしているか（全体／複数回答）



(3) 仕事と介護の両立に効果的な勤め先からの支援

B問3 【問1で「1.」「2.」と回答した方のみ】

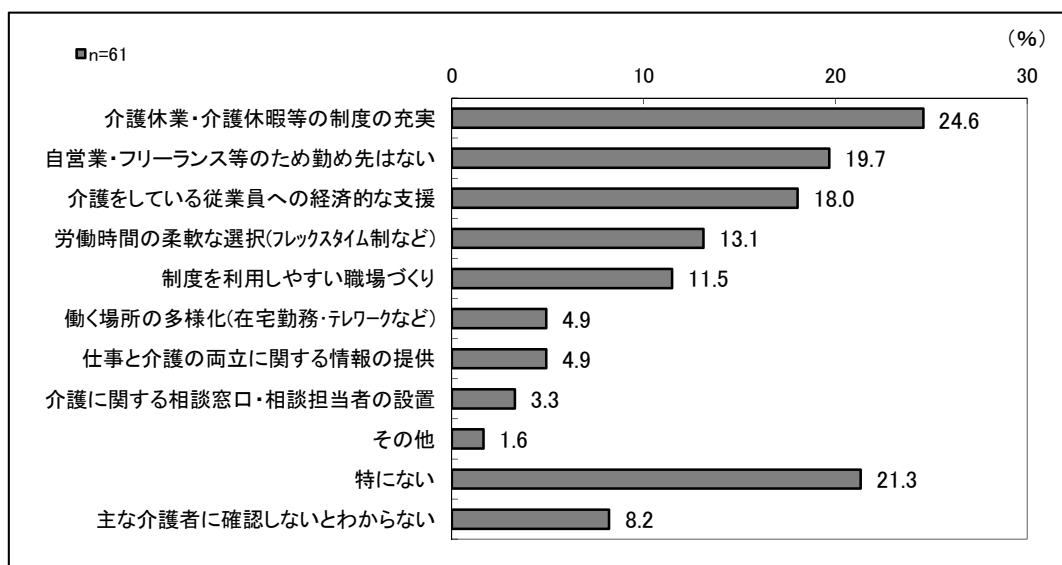
主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか【複数回答】。

- 「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が24.6%で最も多い。

仕事と介護の両立に効果的な勤め先からの支援については、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」(24.6%)、「自営業・フリーランス等のため勤め先はない」(19.7%)、「介護をしている従業員への経済的な支援」(18.0%)、「労働時間の柔軟な選択(フレックスタイム制など)」(13.1%)、「制度を利用しやすい職場づくり」(11.5%)、「働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)」(4.9%)、「仕事と介護の両立に関する情報の提供」(4.9%)、「介護に関する相談窓口・相談担当者の設置」(3.3%)、「その他」(1.6%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(8.2%)となっている。

なお、「特にない」は21.3%であった。

図表 16 仕事と介護の両立に効果的な勤め先からの支援（全体／複数回答）



(4) 今後も働きながら介護を続けること

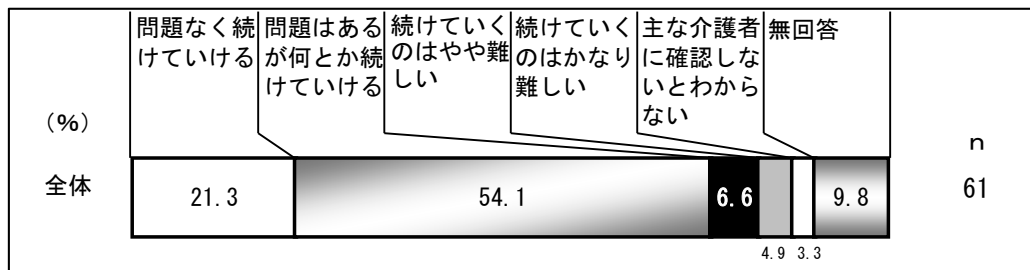
B問4 【問1で「1.」「2.」と回答した方のみ】

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。

- 「問題はあるが何とか続けていける」が54.1%で半数以上。

今後も働きながら介護を続けることについては、「問題はあるが何とか続けていける」(54.1%)、「問題なく続けていける」(21.3%)、「続けていくのはやや難しい」(6.6%)、「続けていくのはかなり難しい」(4.9%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(3.3%)となっている。

図表 17 今後も働きながら介護を続けること（全体）



(5) 主な介護者が不安に感じる介護等

B 問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）【複数回答】。

- 「認知症状への対応」(34.3%) が最も多い。

主な介護者が不安に感じる介護等については、「認知症状への対応」(34.3%)、「入浴・洗身」・「食事の準備(調理等)」(同率 22.5%)、「夜間の排泄」・「外出の付き添い、送迎等」(同率 19.5%)、「その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)」(17.2%)、「服薬」(14.2%)、「日中の排泄」(13.6%)、「衣服の着脱」・「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」(同率 10.1%)、「屋内の移乗・移動」(9.5%)、「身だしなみ(洗顔・歯磨き等)」・「医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)」(同率 5.9%)、「食事の介助(食べる時)」(3.6%)、「その他」(5.3%)、「主な介護者に確認しないとわからない」(2.4%) となっている。

なお、「不安に感じていることは特にない」は 5.9%であった。

図表 18 主な介護者が不安に感じる介護等（全体／複数回答）

